



NIANTIC

The Pokémon Company

2016年7月22日

報道関係各位

日本マクドナルド株式会社

Niantic, Inc.

株式会社ポケモン

いよいよ日本で公開、世界で話題のスマホゲームで
国内のマクドナルド約 2,900 店舗が「ジム」と「ポケストップ」に！
『Pokémon GO』 & 日本マクドナルド
単独ローンチパートナーシップ締結

日本マクドナルド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO:サラ・エル・カサノバ)と Niantic, Inc. (本社:米国カリフォルニア州、CEO:ジョン・ハンケ)と株式会社ポケモン(本社:東京都港区、代表取締役社長:石原恒和)は、7月22日(金)公開の、ポケモン、Niantic による iOS/Android 向けアプリ『Pokémon GO』(読み方:ポケモン・ゴー)とのコラボレーションを実施することを発表します。単独ローンチパートナーとして、国内のマクドナルド店舗(約 2,900 店舗※)が同ゲーム内の特別な場所である「ジム」や「ポケストップ」として登場します。

『Pokémon GO』は、位置情報を活用したモバイル向けのゲームアプリケーションであり、現実世界そのものを舞台として、プレイヤーが実際に家の外に出てポケモンを捕まえたり、バトルしたりするといった体験ができるゲームです。プレイヤーの位置情報とゲーム内の位置情報が連動しており、プレイヤーが現実世界を移動すると、ゲーム内でも同様に移動する点が特徴です。プレイヤーが現実世界を歩くことでゲームが進んでいくため、「リアルワールドゲーム」と呼ばれている注目のゲームジャンルです。(『Pokémon GO』やコラボレーション内容についての詳細は 2 ページ、3 ページ目をご参照ください。)

今回のコラボレーションは、『Pokémon GO』の中で、国内のマクドナルド店舗(約 2,900 店舗※)が、さまざまなアクションができる場所としてゲーム上のマップに登場します。約 400 店舗は他プレイヤーのポケモンと戦う「ジムバトル」などが行われる「ジム」となります。残る約 2,500 店舗が対象の「ポケストップ」では、プレイヤーはモンスターボールなどのゲームを進める上で必要となるさまざまな道具を手に入れることができます。

※一部店舗を除く



マクドナルドのお客様には、店舗での楽しみの一つとして活用していただくこと、また『Pokémon GO』のプレイヤーの方にも、マクドナルドに立ち寄るきっかけとしていただけることを狙いとしています。マクドナルドはこれからも、“Fun place to go”(マクドナルドに行けば何か楽しいことがある)を理念として、マクドナルドならではの商品・サービスのご提供やキャンペーンの実施に努めてまいります。

Niantic, Inc. CEO のジョン・ハンケは次のように述べています。「想像以上の反響をいただき、サーバーの容量の制約からお待たせしてしまいましたが、本日、日本の皆様にお届けすることができ大変嬉しく思っています。外に出たら、安全に気をつけて、まわりを見渡し、世界そのものを楽しんでください」

<一般のお客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

■コラボレーション内容

国内のマクドナルド店舗(約 2,900 店舗※)のうち、約 400 店舗が「ジム」、約 2,500 店舗が「ポケストップ」として、『Pokémon GO』のアプリ内で表示されます。 ※一部店舗を除く

◆「ジム」と「ポケストップ」の役割

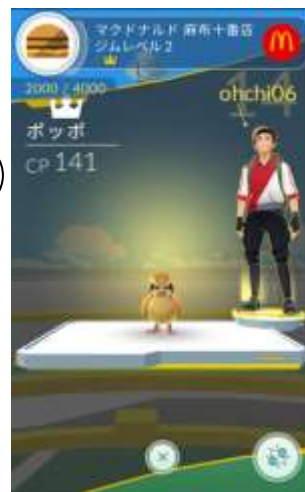
ジム：プレイヤーたちは、3つのチームに分かれてバトルを繰り広げ、「ジム」を取り合います。プレイヤーはどれか1つのチームに参加すると、「ジム」に所属することができるようになります。自分と同じチーム（『仲間チーム』）のプレイヤーと協力しながら、『仲間チーム』の「ジム」を守ることや、相手のチームのジムを攻略することができます。



【実際の店舗の位置情報 画面イメージ】



【「ジム」周辺の画面イメージ】



◆「ジムバトル」に勝って仲間チームのジムを増やそう

ポケストップ：公共のアート作品、歴史的なスポット、博物館や遺跡など、人々が関心を持つような場所(ランドマーク)が指定され、プレイヤーが近づいてタップするとモンスターボールなどの道具やポケモンのタマゴが入ります。



【実際の店舗の位置情報 画面イメージ】



【「ポケストップ」周辺の画面イメージ】



◆モンスターボールなどの道具がもらえます

<お願い>

- ・ゲームをお楽しみいただく場合は歩きながらの操作はおやめください。
- ・周りのお客様にご迷惑にならないようにご配慮お願いいたします。

■『Pokémon GO』 アプリ概要

- アプリ名称 - 『Pokémon GO』
- 公式サイト - <http://www.pokemongo.jp>
- 開始日 - 2016年7月22日（金）
- 価格 - 無料 ※一部アイテム課金あり。
- 対応機種 - 【iOS】
対応 OS バージョン : iOS 8 - 9
対応端末 : iPhone® 5/5c/5s/SE/6/6s/6 Plus/6s Plus
【Android】
対応 OS バージョン : Android 4.4 - 6.0
対応端末 : Android 4.4 以上 RAM2GB 以上搭載の端末

※Intel 製 Atom プロセッサ搭載端末は非対応です。

※タブレット端末での動作は保証しておりません。

※一部端末に関しては対応 OS バージョン以上でも動作しない場合がございます。

※安定した通信環境でプレイしてください。

※GPS 非搭載の端末や、Wi-Fi 回線のみで接続している端末の動作は保証しておりません。

- ダウンロード方法 - App Store、Google Play で「検索」→「Pokemon GO」で検索し、「インストール」
- 発売元 - Niantic, Inc.
- 開発元 - Niantic, Inc.

©2016 Niantic, Inc.

©2016 Pokémon. ©1995-2016 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc.

※画面は開発中のものです。

■会社概要

日本マクドナルドについて

日本マクドナルドは、1971年に銀座で1号店を開業以来、「お客様のお気に入りの食事の場所とスタイルであり続ける」ことをミッションに、マクドナルドの創業者であるレイ・クロックが提唱した、レストランビジネス成功の原則である、QSC&V(Quality : 品質、Service : サービス、Cleanliness : 清潔さ、Value : 価値)を理念として、日々、お客様に最高の店舗体験をお届けできるよう努めています。現在、全国47都道府県に約2,900店舗を運営し、年間、12万人のお客様にハンバーガーなどの商品を販売しています。世界最高の食品管理システムを目指し、妥協を許さない「品質管理」、店舗オペレーションによる徹底した「清潔さ」の追及、そして真心のこもったサービスを実践し、お客様に心地よい空間をご提供することで、「FUN PLACE TO GO」「マクドナルドに行けば何か楽しいことがある」と感じていただけるお店づくりを行っています。

Niantic, Inc.について

Niantic, Inc.は、モバイル端末を通じて、今までに体験したことのないような冒険や発見、社会的コミュニティを築く、新しい現実世界の体験を作り出す企業です。CEOであるジョン・ハンケは、同氏が設立したベンチャー企業KeyholeがGoogleに買収された後、Google Geoチーム(Google MapsとGoogle アースを含む)を統率しており、2011年にGoogleの社内スタートアップとして、Niantic Labs(ナイアンティック・ラボ)を設立しました。2015年8月にGoogleから独立してNiantic Inc.となり、Google Inc.、ポケモングループ、任天堂株式会社から投資を受けています。AR(拡張現実)を用いたリアル・ワールド・アドベンチャー・ゲーム「Ingress(イングレス)」は、世界200の国と地域に渡り、ダウンロード数は1,500万回以上を記録しています。現在は、現実世界を舞台にしたゲーム、Pokémon GOをiOSおよびAndroidのモバイル端末向けに開発しています。

Niantic, Inc.に関する詳細情報は、www.nianticlabs.com をご覧ください。